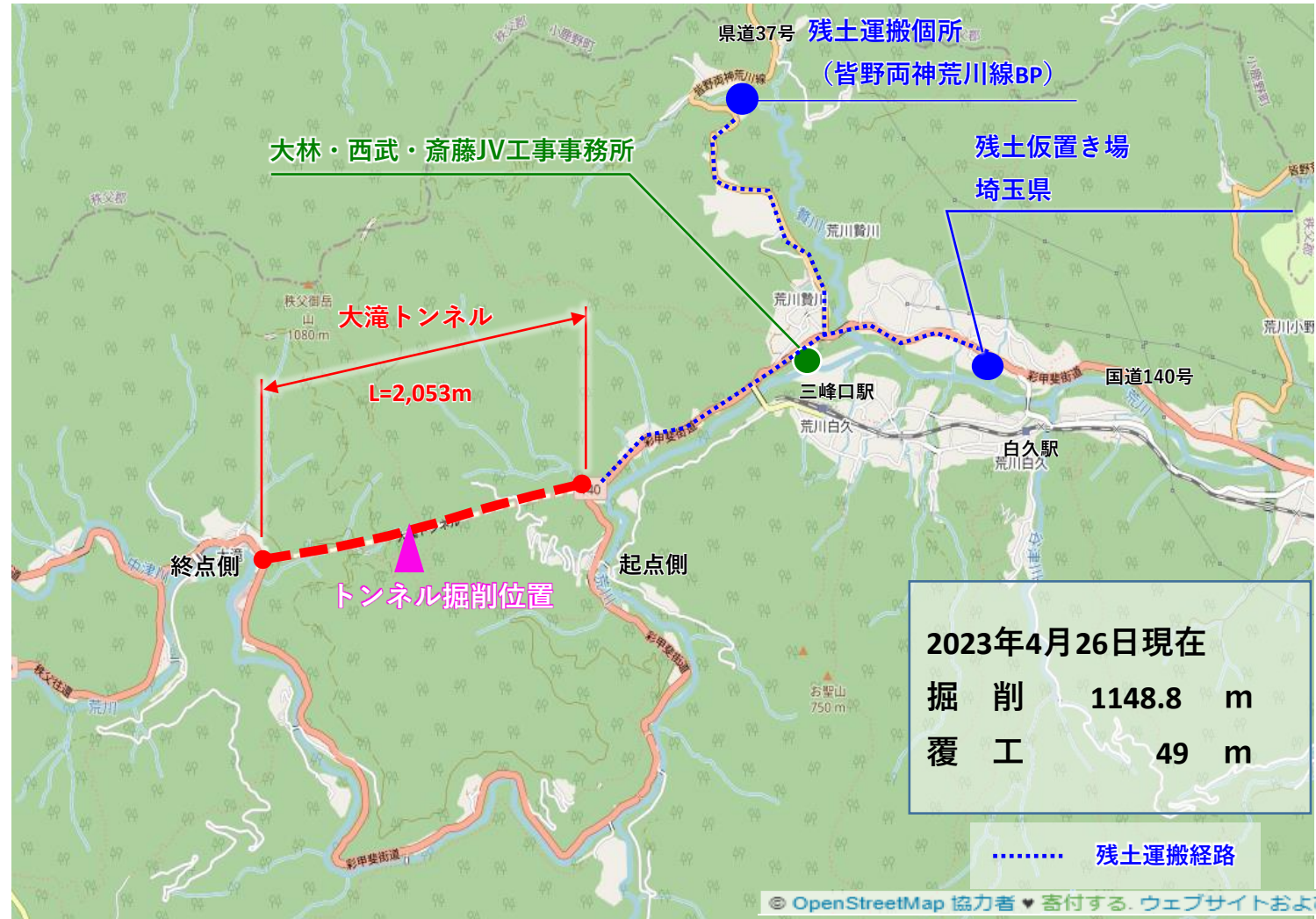




## 大滝トンネル 工事情報通信

今年の春は近年に無いくらいの早さで訪れ、桜もあっという間に東北から北海道まで北上しました。仕事をする上では一番気候もよく働きやすい時期となりましたが、皆さんはお変わりありませんか。

トンネル掘削も、3月22日に1000mを超えて、ほぼ順調に掘削を進めています。覆工コンクリートも4月17日に最初のコンクリートを打設しました。今後は2回から3回/週のペースで打設を進めて行く予定です。



### 問合せ先

4月の異動で3名が新しくメンバーになりました。

埼玉県

- ①菅沼課長⇒小林課長
- ②小池主任⇒中村主任

大林・西武・斎藤JV

- ③寺園⇒古本

大滝トンネル事業全体に関するお問い合わせはこちら

埼玉県西関東連絡道路建設事務所  
 住所：秩父郡皆野町皆野2511-1  
 TEL：0494-62-5811  
 担当：小林、宮城、中村

大滝トンネル本体工事に関するお問い合わせはこちら

大林・西武・斎藤JV工事事務所  
 住所：秩父市荒川糞川 703-1  
 TEL：0494-26-6371  
 担当：古家、小野寺、古本

異動された方はご苦勞様でした。

## 工事の進捗状況及び、今後の予定

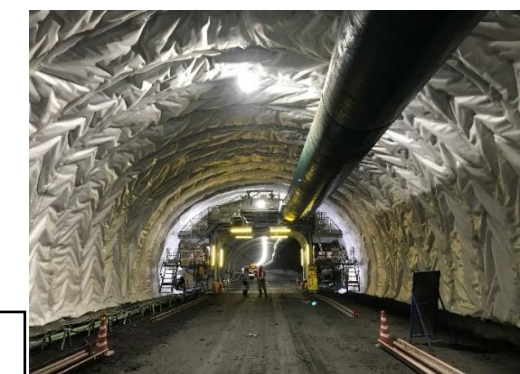
No. 8 2023年5月

5月・6月も引き続きトンネル掘削を行います。5月の連休を利用して覆工コンクリート養生設備を設置し、トンネル掘削は5月8日から行います。1日当たり5~6サイクル(6.0m~7.2m程度)掘削し、掘削残土は皆野両神荒川線BPへ運搬します。

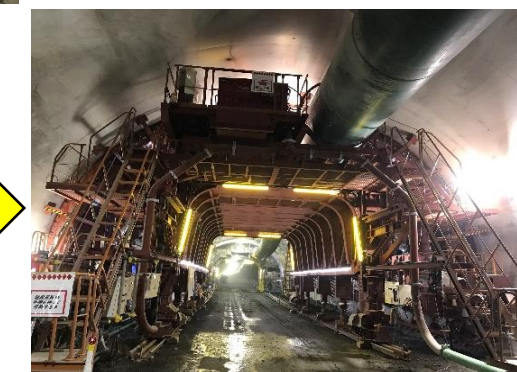
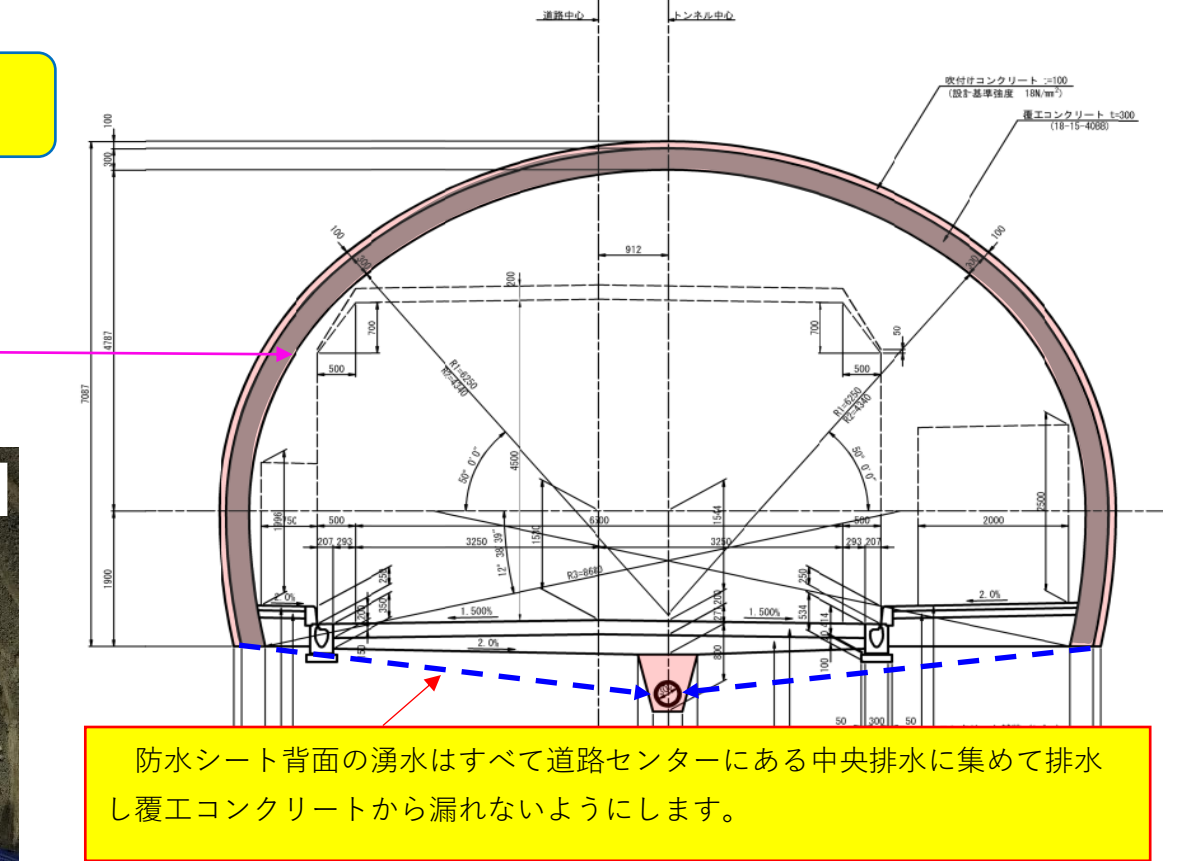
覆工コンクリートは標準断面箇所から始め、1回目のコンクリートを4月17日に打設しました。4月は5スパンの打設が完了予定です。5月、6月も引き続き2~3回/週でコンクリートの打設を進めていきます。1か月で概ね130mの覆工コンクリートを施工する予定です。(1回の打設長さは最大12.5mです。)

### 覆工コンクリートの進め方

覆工コンクリート  
(厚さは標準30cmです)



**防水シート設置**  
 トンネル全線にコンクリートから水が漏れないように防水シートを設置します。コンクリートの打設圧で引張られないよう緩く張っています。



**セントル設置**  
 長さ12.5mの鋼製のトンネル形状をした型枠です。移動はレールを敷いてモーターで移動します。



**コンクリート打設**  
 コンクリートの厚さは標準部で約30cmです。2日に1回コンクリートを打設します。覆工コンクリートはポンプ車でセントルと防水シートの間に流し込みます。